



2022年1月11日

各 位

上場会社名	株式会社東武住販
代表者	代表取締役社長 荻野 利浩
(コード番号)	3297)
問合せ先責任者	取締役経理部長 河村 和彦
(TEL)	083-222-1111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年7月13日に公表した2022年5月期第2四半期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年6月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,670	230	230	150	55.72
今回修正予想(B)	3,827	293	293	202	75.38
増減額(B-A)	157	63	63	52	
増減率(%)	4.3	27.5	27.7	35.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年5月期第2四半期)	4,007	315	314	218	81.55

### 修正の理由

2022年5月期第2四半期の業績予想につきましては、当初、期首の自社不動産の在庫が293件(前年同期355件)と低水準であったことから、2022年5月期第2四半期の販売件数を230件(前年同四半期251件)と見込んでおりましたが、販売件数が当初予想を若干上回る見込みであるうえ、販売価格も滞留在庫の処分が少なかったことにより当初予想を上回る見通しで、売上高が当初予想を上回るものと予想されます。

また、利益の面では、売上高が当初予想を上回り、売上原価率も改善することに加え、広告宣伝費及び租税公課が当初予想より膨らむものの、人件費が当初予想を下回り、これらの費用増加分を減殺していることから、営業利益、経常利益及び四半期純利益は上記の通り当初予想を上回るとみられます。

なお、2022年5月期通期の業績予想につきましては、下半期における新型コロナウイルス感染症の状況及びそれが経済やサプライチェーンに及ぼす影響を見込みがたいことから、据え置くことといたします。

以上